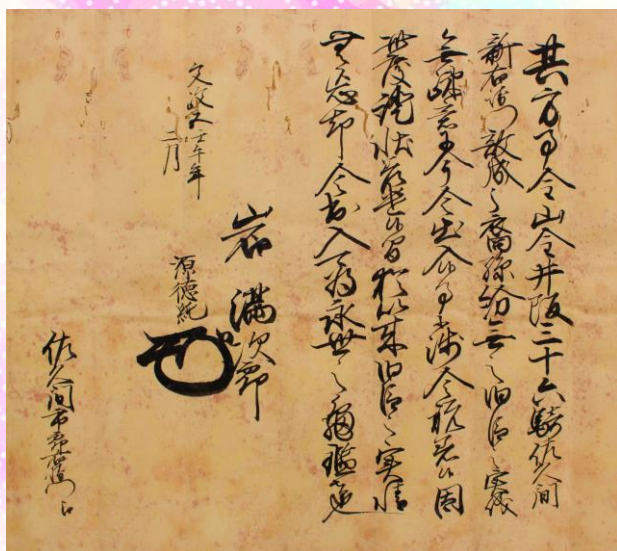


国見町あつかし歴史館特別展・福島県歴史資料館移動展

佐久間家文書からみる 森山の歴史

国見町森山地区の旧家が所蔵する「佐久間成章(さくましげあき)家文書」は、江戸時代に町内有数の名家であった佐久間家の歴史を伝え、当時の森山・国見地域の様子を知ることのできる史料です。佐久間家は、江戸時代後期に新田氏に関わる家柄と認められるとともに、神道無念流(しんとうむねんりゅう)剣術を修練し、家相と陰陽道を習得した一族でした。多くの門下生を輩出し、家相・陰陽道の両分野で東北の中心的役割を担っていました。その国見地域の枠を超えた活躍の歴史を史料から読み解きます。



文政5年(1822)佐久間家が新田岩松家の旧臣であることを認める古文書。「金山金井阪三十六騎佐久間新右衛門敬成之裔孫」と記されています。

【関連講演・展示解説】

- 日時
11月4日(月・振休)
13:30~15:30
- 会場
大木戸ふれあいセンター
(国見町大木戸字新田原3)
- 講師
小野 孝太郎氏
(県歴史資料館学芸員)
- 定員・申込
40名、申込・参加費不要
※展示解説は、あつかし歴史館に移動します。

■会期 10月2日(水)~12月8日(日)

開館時間 9:00~16:30

休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)

■会場 あつかし歴史館 第2研修室

(福島県伊達郡国見町大字大木戸字霞原3 ☎024-585-4520)

【問合せ先】 国見町歴史まちづくりフォーラム事務局(企画調整課地域振興係内)
☎024-585-2967 FAX024-585-2181(共通)

主催/国見町歴史まちづくりフォーラム・(公財)福島県文化振興財団・国見町
後援/国見町教育委員会・国見町郷土史研究会